ひと花 新聞

第13号

平成26年8月4日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0016
大阪市西成区花園北
1-2-19
電話：06-6649-7890

おめでとう ナはなと花と絆で一周年

7/1 仏現寺公園 3周年

初めて参加でした
子は時代に
レーボールをうんと楽しみました
昔の浜辺で食べたスイカ
子供達も楽しいすごしかたでありがとう

「貧困撲滅パレード」 7/5

真赤な太陽の下
拡声機片手に
シャブ売人のたむろ
街をプラカード
どうか滅びを訴える
人間の地獄の土地
吾が身に焼らず
赤黒き火に身を
焼かれ
のたうち苦悶
阿鼻叫喚
（十五見）

ひとはな まつり 様々 ひとも 様々 ひとはな

7/26 今宮あいあい祭。

ひと花のスタッフ、あいあい祭に行きました。食券をいただき、いたので焼そば、フランクフルトなどおいしくいただきました。先日亡くなった利用者のお兄さんも来られていて人生の話をし、楽しい時間をすごしました。大体良しの子供達とあそびすぎて疲れました

鹿島

7/22 廣田神社祭り

今年も暑いなか、みこしの巡幸が行われました。ひと花チームはみこしの引き回しを担い、8人の仲間で大声をあげ（翌日は皆声がかれてました）ながら引きました。終えてからも軒さ込みのリズムが耳から離れませんでした。（山）

空は青く 海は深し

7/29の散歩の会は、りんくうタウンへの遠出であった。総勢八名参加。海電車で一路関空のすぐ近くまで……。同じ大阪なながらまさに別天地、空はあくまでも青く、海は深し、ベンチは涼しく、かなたには離陸する飛行機が何機も……。帰り際には観覧車に乗り込む六人の姿も楽しめた。夏の空（A）

観覧車

ひと花で初挑戦 ねぶた作り!!

西成でのねぶた作りはココルーム主催で、二年目からやられていて、ココルーム代表の上田さんとねぶた絵師の対島さんとの交流から始まったそうです。我々に取って初めての経験でしたが、皆それぞれの個性が出ていて、おもしろい作品になりました。本番の祭りの日が楽しみです。（吉岡浩幸）

馬馬馬 馬馬馬 馬馬馬

地方馬　ハルウララ

100回以上たたかって一度も勝てなかった馬ですしばらくすがれを消してましたが先日テレビのニュースでみてるぼくひょうで名前をかえて元気に暮してるとの事でした今回オーナがよのしいんれもとなるぼくひょうか困ったあげくテレビでハルウララの名前を八八麦しましたふつうなら殺処分するところぼくひょうの人はこのまま見捨てるわけにいかない全国のファンの方々の助けが必要ですろれしいひすねちをあいする人間のすばらしいかぬくくります。

おんばれハルウララ　共に生きよう

とくはら

七月のひと花カフェ

※七月七日スタッフのリヨリ
肉とヤサイのイタメ

※七月十四日
京タンゴとちょういしき
おにぎり三コとしだしリミリ

※七月二十一日
仏現寺コウヨン三周年

※七月二十八日
ナスとピーマンと豚肉いため

新人ボー 長峯さんのひとこと

ここに来て最初は知らん人ばっかりやから不安がいっぱいだった。だんだん不安がなくなっていけばいいなと思ってる。

7/16 スタッフききとり

長峯勝利さん

ひと花プロジェクト

あいりん地域にて単身高齢で生活保護を受給している方の社会参加、及び生活支援のプログラムを行う事業として2013年7月にスタートしました。プログラムを通して孤立を防ぎ、地域・社会とのつながりをつくり、ひとりひとりが生き生きと生きられるよう、またそれによって地域が生き生きとなるような活動をめざします。

【ひと花句会】

風鈴の　音色すずしや　夜の風（カレー）

海と空　友の想いの　深さかな（藤やん）

天の川　酒のかおりと　のみくらべ（歌人）

ひまわりの　迷路に遊ぶ　子供たち（やな童）

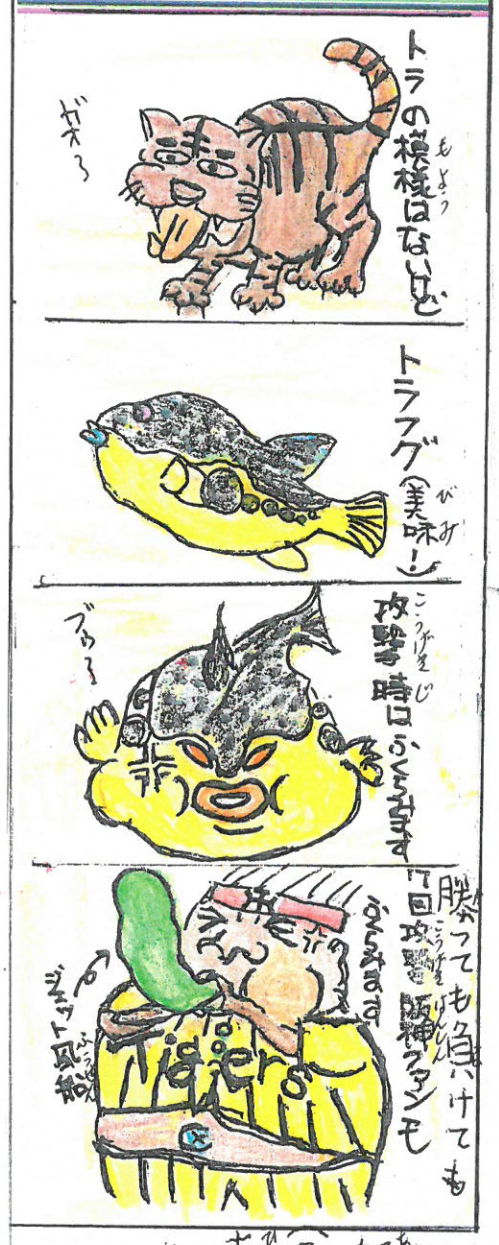
草むしり　虫にごめんと　頭下げ（オムライス）

今はもう　テレビで見るのみ　海水浴（呆人）

アイスクリーム　みんなで食べた　散歩会（善人）

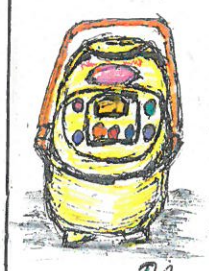
朝顔や　フェンス一面　花盛り（池之辺）

釣りバカ日記④



私がオカマ101日

オカマで全てを解決する私です。例えばオカマで熱水を作り熱水にて洗濯をします。そのお湯でラーメンも作ります。



先生

ユリの花

（今日の「出逢い」を体験する。）岩橋由莉先生の出逢いの会と突き初めて、一年が立ちました。第一回の集まりの時は、皆、お互いに顔を見合せて、無言でいました。由莉先生はうまく、皆を誘導して話す様にしてくれました。私も人生の事をいろいろ話しました。話しをすると、心が穏やかになりました。由莉先生は、とても聞き上手です。七月の集まりには、十人ほどきました。順番に、近況、報告をしました。朝の涼しい時に、天王寺公園まで散歩をして、健康に、気を付けていると言いました。由莉先生は笑って聞いて態態、来てくれました。由莉先生は遠い、和歌山から道を思いています。和歌山と言い道に咲いている、由莉先生の名前、野古に野古、能予と同じユリの花を、もう一度見たいと思います。出逢いは一期一会です。月一回、由莉先生ですが、見に来て下さい。（岡本元晴）

農作業

青木

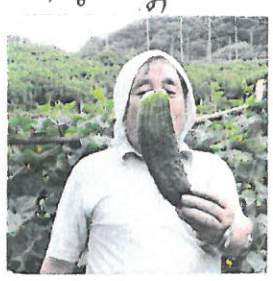
ひと花センター（公園草刈、清掃）

農作業

なとで　がんばって居ます

人生　楽しい。　がんばります

かりんど畑

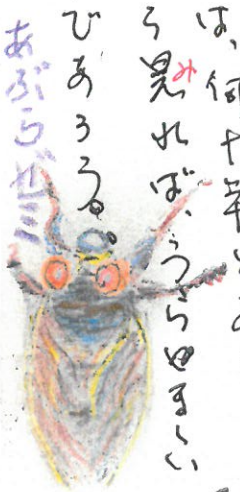


九月から農作業に参加している桐井です。子供の頃、父親からキュウリ苗を今年は、お爺がキュウリを作った、思い出があれと言われキュウリを、作る。思い出が甦り、立派な花が咲き、実がなりました。水を吸い、葉を取り、竹で控を作りました。キュウリが伸び、立派な実がなりました。雑草を刈り、立派な実がなりました。この前の台風に耐え、仲間達と立派な実がなりました。仲間達と相談しながら、この答えが実った感激です。桐井でした。

蝉

蝉の求愛、オひライス

梅雨が明け、今年も暑い夏がやって来た。夏の代表である蝉のジイジイという求愛の鳴き声を聞いた。蝉は子孫を残すために、一週間位しか時間がないという人間は、何十年とある。蝉から見れば、うらやましい限りである。



稲妻のような獅子のような④

健さんは明治大学商学部を卒業、貿易の仕事に就きたかったが、お祭りからの就職難で知合いの紹介で芸能プロのマネージャー見習に成った。代表は元浅草風俗劇場の支配人で、代表タレントは美空ひばり属で、ひばりは映画では東映と専属契約を結んでおり、健さんは東映本社へ行き、仕事ごと出て、東映、重役、選抜で、明専務を会社を責任者、マキノ光雄は佐藤弘の弟で……（つづく）（A）

スターチス

無理をしておこっていたり相手をいかくした生き方より（ふくらむ）楽しい事で表現できる（ふくらむ）生き方でいたいですね。

ひと花笑劇団 次回公演決定！

公演予定　9月　6日（土）ひと花センターで発表会
9月13日（土）今宮げんきか〜い パートV
9月20日（土）ヨコハマトリエンナーレ
10月24日（金）萩之茶屋文化祭

初回練習は、8月8日（金）13：00〜15：00
出たい方、ちょっと興味がある方など、ぜひお越しください。
（＊ひと花笑劇団は、ひと花センター登録メンバーによる劇団です。）

タイガース一筋

今日までタイガースは優勝に向って一直線の2位まで来ました。読者の皆さんは又阪神のことばかり書いてばかりの事ですか書くことはないのかと不足に思って居られるでしょうが、阪神のファンの私にとってはタイガースは一筋でしかありません。

（S）

しまなみ海道見聞録③

夕映の因島に到着。因島市街散策後対岸の夕日に染まる生名島と海峡を行き交う船を見ながら波止場で休憩。五時ホテル宿泊。翌朝八時出発。十一時半因島水軍城に到着。因島村上家は十一万四千五百石を領有する海の大名で、西の松浦水軍、東の九鬼水軍と共に有名で、瀬戸内海に強大な権力を持った水軍で、天正四年（一五七六）大阪木津川口海戦で織田信長率いる水軍を壊滅させました。重井海岸鬼岩で昼食。十二時半因島フラワーセンターで除虫菊栽培を見学。除虫菊の花を粉末にして殺取線香の原料と成ります。因島の花に成っており、栽培が盛で一面花の香りが漂っています。文旦栽培発祥の地でも有り文旦畑が広がっています。造船所も多く島の一大産業と成っており、島を潤しています。次回は最終回で向島尾道です

カズ池田